

第6回日本ボツリヌス治療学会 学術大会 プログラム・日程表

9月27日（金） 第一会場

時間	セッション名及び予定演題	登壇者名	所属
9:50	開会挨拶	有村 公良	第6回日本ボツリヌス治療学会学術大会長（医）三州会大勝病院
10:00	S-1 上下肢痙縮とリハビリテーション医療 座長 演者 痙縮とリハビリテーション医療における評価と問題点 痙縮に対するボツリヌス療法と運動療法 痙縮に対するボツリヌス療法と装具療法 痙縮に対するボツリヌス療法と振動刺激療法 痙縮治療をデザインするボツリヌス濃度の使い分け、 フェノールの併用などを含めて	才藤 栄一 安保 雅博 中馬 孝容 高橋 忠志 大串 幹 衛藤 誠二 藤本 幹雄	藤田医科大学 東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座 滋賀県立総合病院 リハビリテーション科 （公財）東京都保健医療公社 荏原病院 リハビリテーション科 兵庫県立リハビリテーション中央病院 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科リハビリテーション医学 埼玉医科大学総合医療センターリハビリテーション科・講師
11:30	会長講演 座長 演者	梶 龍兒 有村 公良	国立病院機構宇多野病院院長 医療法人三州会大勝病院院長
12:00			
12:10	ランチョンセミナー 1（共催：グラクソ・スミスクライン株） 座長 演題		
13:10			
13:20	インターナショナルセッション ボツリヌス治療の世界の現状 座長 演者 世界的現状 アジアの現状	有村 公良 梶 龍兒 Arlene Ng	医療法人三州会大勝病院院長 国立病院機構宇多野病院院長 Head of the Movement Disorders Service, St. Luke's Medical Center President, Movement Disorder Society of the Philippines
14:10	S-3 ボツリヌス治療の拡がり（1） 座長 演者 発声障害 排尿障害 発汗障害 レイノー現象	中島 健二 横関 博雄 兵頭 政光 本田 正史 大嶋 雄一郎 茂木 精一郎	独立行政法人国立病院機構 松江医療センター 東京医科歯科大学 皮膚科 高知大学医学部 耳鼻咽喉科 鳥取大学医学部器官制御外科学講座 腎泌尿学学分野 愛知医科大学 皮膚科 群馬大学大学院 医学系研究科 皮膚科
15:30	S-4 ボツリヌス治療の拡がり（2） 座長 演者 ジストニア 歯科口腔疾患 斜視 流涎	中村 雄作 坂本 崇 坂本 崇 吉田 和也 三村 治 林 真弘	堺市立総合医療センター 脳神経内科 （独）国立精神・神経医療研究センター病院 第3神経内科 （独）国立精神・神経医療研究センター病院 第3神経内科 独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 歯科口腔外科 兵庫医科大学 眼科学講座 医療法人社団浅ノ川 桜ヶ丘病院
16:50	S-5 ボツリヌス療法の長期予後 座長 演者 眼瞼痙攣 痙性斜頸 痙縮	林 明人 松嶋 康之 岩佐 真弓 堀内 正浩 古川 俊明	順天堂大学 医学部附属浦安病院 リハビリテーション科 産業医科大学医学部 リハビリテーション医学 井上眼科病院 川崎市立多摩病院 神経内科 東海大学医学部付属八王子病院 リハビリテーション科
17:50			
18:00	ポスター発表 （懇親会：ワインと焼酎とともに） 座長	中村 雄作 尾花 正義	ポスター閲覧・ディスカッション 堺市立総合医療センター 脳神経内科 東京都保健医療公社 荏原病院
19:30			

第6回日本ボツリヌス治療学会 学術大会 プログラム・日程表

9月27日（金） 第二会場

時間	セッション名及び予定演題	登壇者名	所属
10:00	S-2 眼瞼痙攣、半側顔面けいれん 座長 演者 眼瞼痙攣治療のこつと難治性への対応 半側顔面けいれんボツリヌス治療のこつと難治性への対応	三村 治 吉峰 俊樹 木村 亜紀子 田草川 豊	兵庫医科大学 眼科学講座 医療法人医誠会 兵庫医科大学 眼科学講座 厚生中央病院脳神経外科
11:00	教育講演 1 座長 演者 脳性まひのボツリヌス療法とリハ	志村 司 根津 敦夫	広島県立障害者リハビリテーションセンター 横浜医療福祉センター港南
11:30			
12:10			
13:10			
13:20	スキルアップレクチャー 1 施注筋の同定法 座長 演者 上下肢痙縮 痙性斜頸	中馬 孝容 藤原 俊之 林 明人	滋賀県立総合病院リハビリテーション科 順天堂大学大学院 医学研究科 リハビリテーション医学 順天堂大学医学部附属浦安病院リハビリテーション科
14:20	スキルアップレクチャー 2 (日本光電株共催) 筋電図ガイド下ボツリヌス治療 座長 演者 上下肢痙縮 痙性斜頸	長谷 公隆 大田 哲生 大澤 美貴雄	関西医科大学 リハビリテーション医学講座 旭川医科大学病院リハビリテーション科 東京クリニック ボツリヌス神経治療センター
15:20	スキルアップレクチャー 3 (GEヘルスケア株共催) 超音波ガイド下ボツリヌス治療 座長 演者 上下肢痙縮 痙性斜頸	正門 由久 古川 俊明 目崎 高広	東海大学医学部 リハビリテーション科 東海大学医学部附属八王子病院リハビリテーション科 榊原白鳳病院
16:20	スキルアップレクチャー 4 上肢痙縮 座長 演者 上肢痙縮治療のコツ	大濱 倫太郎 笠原 隆	鹿児島大学病院リハビリテーション科 東海大学医学部リハビリテーション科
16:50	スキルアップレクチャー 5 下肢痙縮 座長 演者 治療のコツ (症例提示を含めて)	木村 彰男 川手 信行	医療法人社団アール・アンド・オー/慶應義塾大学リハビリテーション医学 昭和大学 医学部 リハビリテーション医学講座
17:20	スキルアップレクチャー 6 脳性まひ 座長 演者 治療のコツ (症例提示を含めて)	根津 敦夫 柴田 徹	横浜医療福祉センター港南 ポバース記念病院
17:50			

第6回日本ボツリヌス治療学会 学術大会 プログラム・日程表

9月28日（土） 第一会場

時間	セッション名及び予定演題	登壇者名	所属
9:00	口演 1 「痙縮1」 座長 演者 脳卒中後下肢痙縮患者に対するハムストリングスへのA型ボツリヌス毒素投与が歩行に与える効果 痙縮治療におけるボツリヌス療法とバクロフェン髄腔内投与療法の役割 ボツリヌス療法とNEURO®の併用にて仕事で麻痺手の使用につながった症例 スマートフォン内蔵センサを利用した簡易な歩行評価の試み～下肢ボツリヌス治療患者の1例～ 脳卒中後上肢痙縮患者に対するA型ボツリヌス毒素の効果ー上肢機能改善に影響を与える因子の検討ー 成長期の障がい児の外反偏平足に対するボツリヌス治療	赤星 和人 衛藤 誠二 安藤 大智 竹林 成典 村田 海 後藤 亮太 河合 香澄 真野 英寿	慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科リハビリテーション医学 藤田医科大学ばんだね病院リハビリテーション部 名古屋セントラル病院・脳神経外科 東京慈恵会医科大学附属病院・リハビリテーション科 社会医療法人明生会網走の丘総合病院 医療技術部リハビリテーション科 藤田医科大学ばんだね病院・リハビリテーション部 エヌアイクリニック リハビリテーション科
10:00	教育講演 2 座長 演者 ニューロリハビリテーションにおけるボツリヌス療法と促通 反復療法	八幡 徹太郎 下堂 蘭 恵	金沢大学附属病院 リハビリテーション科 鹿児島大学 医歯学総合研究科 リハビリテーション医学
10:30	教育講演 3 座長 演者 ボツリヌス療法とリハビリテーションロボット	加賀谷 斉 浅見 豊子	藤田医科大学 医学部リハビリテーション医学I講座 佐賀大学医学部附属病院リハビリテーション科
11:00	招待講演 座長 演者 Botulinum Neurotoxin Therapy: "Targeting, Arching, Emerging"	木村 淳 Raymond Rosales	アイオア大学 St Thomas University, Phillippine
12:00	ランチンセミナー 2 (共催：グラクソ・スミスクライン株) 座長 演者 ボツリヌス治療連携 痙縮治療における院内連携の重要性ー理学療法士の立場からー	長谷 公隆 尾花 正義 高橋 忠志	関西医科大学 リハビリテーション科 公益財団法人東京都保健医療公社荏原病院リハビリテーション科 公益財団法人東京都保健医療公社荏原病院リハビリテーション科
13:20	総会・代議員会		
13:50			
14:00	S-7 生活期における痙縮の現状から多職種連携の在り方を議論する (CORABOSS共催シンポジウム) 座長 演者 1. 生活期痙縮者の現状と地域システム 2. 生活期脳卒中患者に対する更生用装具の初回判定における下肢痙縮の実態 3. 生活期痙縮者の装具利用において求められる連携のカタチ 4. 生活期のボツリヌス治療、病院としての地域連携 5. 介護現場のボツリヌス治療	勝谷 将史 川手 信行 勝谷 将史 西嶋 一智 川場 靖智 田宮 高道 神山 一行	社会医療法人甲友会 西宮協立リハビリテーション病院 昭和大学 医学部 リハビリテーション医学講座 社会医療法人甲友会 西宮協立リハビリテーション病院 宮城県リハビリテーション支援センター 株小豆澤整形器製作所 医療法人社団医修会 大川原脳神経外科病院 港北ニュータウン診療所
16:00	閉会挨拶	有村 公良	第6回日本ボツリヌス治療学会学術大会長 (医) 三州会大勝病院

第6回日本ボツリヌス治療学会 学術大会 プログラム・日程表

9月28日（土） 第二会場

時間	セッション名及び予定演題	登壇者名	所属
9:00	口演2（痙縮以外） 座長 演者 A型ボツリヌス毒素注射による斜視の術後複視の評価 片側顔面痙攣に対するボツリヌス初回治療 - 15症例の検討 - 眼瞼痙攣に対するA型ボツリヌス毒素治療のよる複視を出さない工夫 重症腋窩多汗症に対するA型ボツリヌス局注治療の適応とその効果 慢性片頭痛からの脱却 頸部ジストニアに伴う頭部振戦に対しボツリヌス治療を行った2症例の検討	関口 兼司 根本 裕次 宇井 牧子 立林 恭子 森 仁 太田 孝一 寺本 純 友寄 未希	神戸大学大学院医学研究科脳神経内科学 日本医科大学 眼科 横浜労災病院 眼科、CSクリニック東京大学 眼科学教室 三井記念病院 脳神経外科 倉敷中央病院 脳神経内科 江別市立病院 ペインクリニック麻酔科 寺本神経内科クリニック 国立病院機構沖縄病院 脳神経内科
10:00	スキルアップレクチャー7 痙性斜頸（治療のコツ） 座長 演者 痙性斜頸の症例提示と治療のコツ	目崎 高広 大澤 美貴雄	榊原白鳳病院 東京クリニックボツリヌス神経治療センター
10:30	教育講演4 座長 演者 頸部ジストニアの手術治療	貴島 晴彦 平 孝臣	大阪大学大学院医学部研究科 脳神経外科学講座 東京女子医科大学 脳神経外科
11:00	S-6 ボツリヌス療法と多職種連携の実践 座長 演者 ボツリヌス療法における非常勤施注医との多職種連携の実践 ボツリヌス療法における紹介元との多職種連携の実践	竹川 徹 園田 耕一 八幡 徹太郎	東京通信病院リハビリテーション科 垂水市立医療センター 垂水中央病院 リハビリテーション室 金沢大学附属病院 リハビリテーション科
12:00			
12:10	ランチョンセミナー3（共催：エーザイ株式会社） 座長 演者 痙性斜頸に対するボツリヌス治療のpitfallsとその克服	堀内 正浩 大澤 美貴雄	川崎市立多摩病院 神経内科 東京クリニック ボツリヌス神経治療センター
13:10			
14:00	スキルアップレクチャー8 痙性斜頸（難治性の治療） 座長 演者 難治性の治療	大澤 美貴雄 玉川 聡	東京クリニックボツリヌス神経治療センター たまがわクリニック
14:30			
14:30	口演3「痙縮ほか」 座長 演者 三次元動作解析装置と表面筋電計を用いた歩行分析によるボツリヌス療法の効果判定 ボツリヌス注射後のリハビリテーションの重要性 ボツリヌス外来診療に関わる療法士育成プログラムの導入についての報告 小児脳性麻痺下肢痙縮に対するボツリヌス毒素療法での腓腹筋形状変化に関する超音波エコーによる検討 術後の骨癒合が困難な脳性麻痺合併頸椎症に対するボツリヌス治療法の併用	四俣 一幸 大瀧 倫太郎 栗原 まり 森田 能子 石川 清美 川野 彰裕 関口 兼司 松島 得好	鹿児島市立病院 小児科 鹿児島大学病院リハビリテーション科 佐賀整肢学園こども発達医療センターリハビリテーション部 岡山リハビリテーション病院 飯塚病院・リハビリテーション部 宮崎県立こども療育センター 整形外科 神戸大学大学院医学研究科脳神経内科学 鶴岡協立リハビリテーション病院
15:30	MP関節可動性調整機構（UMP）付下肢装具とボツリヌス治療		

第6回日本ボツリヌス治療学会 学術大会 プログラム・日程表

9月28日（土） 第三会場

時間	セッション名及び予定演題	登壇者名	所属
13:00	ハンズオン会場 設営準備		
14:30	ハンズオンセミナー		
	痙性斜頸	堀内 正浩	川崎市立多摩病院 神経内科
	上肢痙縮	吉水 博恵	医療法人三州会大勝病院
	下肢痙縮	蜂須賀 明子	産業医科大学 リハビリテーション医学講座
	コーディネーター	衛藤 誠二	鹿児島大学 リハビリテーション医学
16:00		有村 由美子	医療法人三州会大勝病院/鹿児島大学脳神経内科